

論点(案)

香川・高松の自転車利用上の課題

1. 自転車利用環境

- ・自転車保有台数が多い
- ・香川県・高松では歩行者と自転車の分離が不十分
- ・朝の通勤時間帯に自転車が多く歩行者と錯綜(商店街など)
- ・段差や地下横断歩道などが存在

2. 自転車事故

- ・人口1万人あたりの自転車事故件数は、香川県、高松市とのワースト1
- ・高松市では自転車事故が急激に増加
- ・車道部の自転車走行空間の安全性の懸念
- ・自転車走行空間にタクシーが停車

3. 違法駐輪

- ・商店街周辺で違法駐輪が多い

4. マナー

- ・信号無視、安全不確認などの違反
- ・人を縫うように走り抜ける自転車

課題に対応する施策を実施するための合意形成

施策例

メモ

●自転車走行空間

- 自転車走行空間の確保
- 案内標識の整備
- 自歩道の段差解消

●駐輪スペース

- 駐輪場の整備
- 路上での簡易駐車場整備
- 空き店舗を活用した駐輪場整備
- 付置義務条例の制定

●自転車利用者の利用促進

- レンタサイクル導入
- 自転車ネットワークマップ作成
- 公共交通機関との連携

●マナー向上のための活動

- 自転車教育・パンフ
- イベントの開催